1日目

５年　漢字の成り立ち①

学習した日
／　（　）

次の漢字のどの部分が音にあたり、どの部分が意味にあたるか答えましょう。

（例）河
音【可】・か
意味【氵】・さんずい

①銅
音【同】・どう
意味【金】・かねへん

②館
音【官】・かん
意味【食】・しょくへん

③板
音【反】・はん
意味【木】・きへん

④週
音【周】・しゅう
意味【辶】・しんにょう

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	心情（しんじょう）	表現（ひょうげん）	実際（じっさい）	態度（たいど）	飼う（かーう）	似る（にーる）	格好（かっこう）	想像（そうぞう）	任せる（まかーせる）	現れる（あらわーれる）
なぞり書き	心情	表現	実際	態度	飼う	似る	格好	想像	任せる	現れる
一回目練習										
二回目練習										

2日目

５年　漢字の成り立ち②

学習した日
／　（　）

次の漢字のどの部分が音にあたり、どの部分が意味にあたるか答えましょう。

（例）河
音【可】・か【　】
意味【氵】・さんずい【　】

①晴
音【青】・せい【　】
意味【日】・ひへん【　】

②帳
音【長】・ちょう【　】
意味【巾】・はばへん【　】

③積
音【責】・せき【　】
意味【禾】・のぎへん【　】

④標
音【票】・ひょう【　】
意味【木】・きへん【　】

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	印象（いんしょう）	理解（りかい）	競技（きょうぎ）	手術（しゅじゅつ）	複数（ふくすう）	興味（きょうみ）	許可（きょか）	銀河（ぎんが）	銅像（どうぞう）	修理（しゅうり）
なぞり書き	印象	理解	競技	手術	複数	興味	許可	銀河	銅像	修理
一回目練習										
二回目練習										

3日目

５年　漢字の成り立ち③

学習した日
／　（　）

次の漢字のどの部分が音にあたり、どの部分が意味にあたるか答えましょう。

（例）河
音【可】・か
意味【氵】・さんずい

①理
音【里】・り
意味【王】・おうへん

②洋
音【羊】・よう
意味【氵】・さんずい

③粉
音【分】・ふん
意味【米】・こめへん

④課
音【果】・か
意味【言】・ごんべん

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	防災（ぼうさい）	点検（てんけん）	移動（いどう）	金賞（きんしょう）	貿易（ぼうえき）	清潔（せいけつ）	質問（しつもん）	報告（ほうこく）	正確（せいかく）	金属（きんぞく）
なぞり書き	防災	点検	移動	金賞	貿易	清潔	質問	報告	正確	金属
一回目練習										
二回目練習										

4日目

５年　漢字カード①

学習した日
／　（　）

次のへんに合うつくりを書き、漢字を完成させましょう。

亻（にんべん）

（解答例）
付働便似休化
億何位作仕使
住信側代体仲
低停伝など

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	内容（ないよう）	知識（ちしき）	準備（じゅんび）	原因（げんいん）	熟語（じゅくご）	現在（げんざい）	支店（してん）	留守（るす）	適切（てきせつ）	構成（こうせい）
なぞり書き	内容	知識	準備	原因	熟語	現在	支店	留守	適切	構成
一回目練習										
二回目練習										

5日目

５年　漢字カード②

学習した日
／　（　）

次のかんむりを部首に持つ漢字をさがして書きましょう

宀

（うかんむり）

（解答例）
定　字　室　実　宿　察
安　官　完　客　宮　容
守　など

	読み	なぞり書き	一回目練習	二回目練習
①	直接（ちょくせつ）	直接		
②	通過（つうか）	通過		
③	混雑（こんざつ）	混雑		
④	省略（しょうりゃく）	省略		
⑤	計測（けいそく）	計測		
⑥	禁止（きんし）	禁止		
⑦	貸す（かーす）	貸す		
⑧	能力（のうりょく）	能力		
⑨	応じる（おうーじる）	応じる		
⑩	新幹線（しんかんせん）	新幹線		

6日目

５年　古典の世界①

学習した日
／　（　）

教科書を見て、古典を視写しましょう。

《竹取物語》

今は昔、竹取の翁といふものありけり。野山にまじりて竹を取りつつ、よろづことに使ひけり。名をば、さぬきのみやつことなむいひける。

その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて、寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうてゐたり。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	俳句（はいく）	日常（にちじょう）	桜（さくら）	順序（じゅんじょ）	資料（しりょう）	酸素（さんそ）	調査（ちょうさ）	設置（せっち）	停車（ていしゃ）	総数（そうすう）
なぞり書き	俳句	日常	桜	順序	資料	酸素	調査	設置	停車	総数
一回目練習										
二回目練習										

7日目

５年　古典の世界②

学習した日
／　（　）

教科書を見て、古典を視写しましょう。

《平家物語》

祇園精舎の鐘の声、
諸行無常の響きあり。
沙羅双樹の花の色、
盛者必衰の理をあらはす。
おごれる人も久しからず、
ただ春の夜の夢のごとし。
たけき者もつひには滅びぬ、
ひとへに風の前の塵に同じ。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	厚い（あつーい）	武士（ぶし）	校舎（こうしゃ）	往復（おうふく）	肥料（ひりょう）	出演（しゅつえん）	新刊（しんかん）	暴風（ぼうふう）	成績（せいせき）	鉱石（こうせき）
なぞり書き	厚い	武士	校舎	往復	肥料	出演	新刊	暴風	成績	鉱石
一回目練習										
二回目練習										

8日目

５年　古典の世界③

学習した日
／　（　）

教科書を見て、古典を視写しましょう。

《徒然草》

つれづれなるままに、日暮らし、硯に向かひて、心にうつりゆくよしなし事を、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	製品（せいひん）	出航（しゅっこう）	公開（こうかい）	長編（ちょうへん）	絶景（ぜっけい）	絶つ（たーつ）	張る（はーる）	主張（しゅちょう）	大破（たいは）	破る（やぶーる）
なぞり書き	製品	出航	公開	長編	絶景	絶つ	張る	主張	大破	破る
一回目練習										
二回目練習										

9日目

５年　慣用句①

学習した日
／　（　）

次の慣用句の（　）には、体の部分の名前が入ります。□から選んで、慣用句を完成させましょう。

① （　こし　）がぬける。
② （　まゆ　）をひそめる。
③ （　目　）にあまる。
④ （　鼻　）であしらう。
⑤ （　はら　）が黒い。
⑥ （　顔　）にどろをぬる。
⑦ （　口　）をはさむ。

顔・目・鼻・こし・口・はら・まゆ

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	得点（とくてん）	得る（えーる）	転居（てんきょ）	弁当（べんとう）	任命（にんめい）	現実（げんじつ）	現す（あらわーす）	国際（こくさい）	事態（じったい）	飼料（しりょう）
なぞり書き	得点	得る	転居	弁当	任命	現実	現す	国際	事態	飼料
一回目練習										
二回目練習										

10日目

５年　慣用句②

学習した日
／（　）

①～⑤に入る慣用句を□から選んで書きましょう。

①山口くんの兄弟は、（　うり二つ　）だ。

②おじさんの家には、（　ねこのひたい　）ほどの庭がある。

③解決の難しい問題に（　メスを入れる　）。

④長い間もめていた会議が、社長の（　つるのひと声　）で結論が出た。

⑤毎日努力していたことが、みごとに（　実を結ぶ　）。

つるのひと声・ねこのひたい
うり二つ・実を結ぶ
メスを入れる

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	性格（せいかく）	解く（とーく）	競技（きょうぎ）	手術（しゅじゅつ）	復興（ふっこう）	許す（ゆるーす）	象（ぞう）	河口（かこう）	似合う（にあーう）	人物像（じんぶつぞう）
なぞり書き	性格	解く	競技	手術	復興	許す	象	河口	似合う	人物像
一回目練習										
二回目練習										

11日目

５年　慣用句③

学習した日
／　（　）

次の慣用句を使って短い文をつくりましょう。
分からないときは、国語辞典で調べましょう。

①心をこめる
（例）手紙に心をこめる。

②頭をひねる
（例）むずかしい問題に頭をひねる。

③馬が合う
（例）二人はふしぎと馬が合う。

④話がはずむ
（例）ぐうぜん出会った友だちと、話がはずむ。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	銅像（どうぞう）	防ぐ（ふせーぐ）	移る（うつーる）	安易（あんい）	潔白（けっぱく）	暴風（ぼうふうう）	編む（あーむ）	編集（へんしゅう）	複合語（ふくごうご）	準決勝（じゅんけっしょう）
なぞり書き	銅像	防ぐ	移る	安易	潔白	暴風	編む	編集	複合語	準決勝
一回目練習										
二回目練習										

12日目

5年　漢字カード③

学習した日
／　（　）

次のへんに合うつくりを書き、漢字を完成させましょう。

木（きへん）

（解答例）
校　梅　板　標　様　横
材　機　械　極　枝　相
構　など

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	留学生（りゅうがくせい）	留まる（とどーまる）	在り方（ありかた）	述べる（のーべる）	応じる（おうーじる）	応える（こたーえる）	構える（かまーえる）	過ぎる（すーぎる）	混ぜる（まーぜる）	肥やす（こーやす）
なぞり書き	留学生	留まる	在り方	述べる	応じる	応える	構える	過ぎる	混ぜる	肥やす
一回目練習	留学生	留まる	在り方	述べる	応じる	応える	構える	過ぎる	混ぜる	肥やす
二回目練習										

13日目

５年　熟語①

学習した日
／　（　）

次の漢字の組み合わせになるように、□から漢字を選んで熟語を作りましょう。

①にた意味を持つ漢字の組み合わせ

同 等
思 考
救 助

②反対の意味を持つ漢字の組み合わせ

前 後
出 欠
苦 楽

③上の漢字が下の漢字を修飾する関係の組み合わせ

親 友
新 年
鉄 板

出　友　鉄
思　新　苦
救　等　後

	①		②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧		⑨		⑩		
読み	雑木林	（ぞうきばやし）	暴風雨	（ぼうふう）	設ける	（もうーける）	暴れる	（あばーれる）	絶える	（たーえる）	告げる	（つーげる）	備える	（そなーえる）	停留所	（ていりゅうじょ）	木の幹	（きのみき）	総合的	（そうごうてき）	
なぞり書き																					
一回目練習																					
二回目練習																					

14日目

５年　熟語②

学習した日
／　（　）

①～⑥の熟語の説明に合うものを、□から選んで（　　）に記号を書きましょう。

①温度の**高低**　（イ）
②**深海**の魚　（ウ）
③**外国**に行く　（ウ）
④ボールの**回転**　（ア）
⑤**勝負**をする　（イ）
⑥**運送**会社の人　（ア）

ア　にた意味を持つ漢字の組み合わせ
イ　反対の意味を持つ漢字の組み合わせ
ウ　上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	潔白（けっぱく）	鉱山（こうざん）	編集（へんしゅう）	編む（あーむ）	絶対（ぜったい）	張る（はーる）	出張（しゅっちょう）	読破（どくは）	破る（やぶーる）	得意（とくい）
なぞり書き	潔白	鉱山	編集	編む	絶対	張る	出張	読破	破る	得意
一回目練習										
二回目練習										

15日目

５年　四字熟語

学習した日
／　（　）

次の四字熟語に合う意味をえらび、記号で書きましょう。

①意気投合（エ）
②完全無欠（ウ）
③四苦八苦（オ）
④心機一転（ア）
⑤問答無用（イ）

ア　何かをきっかけにして、気持ちがすっかり変わること。
イ　話し合っても意味がないこと。
ウ　足りないところや欠点が一つもなくかんぺきなこと。
エ　気持ちが通じ合い、親しくなること。
オ　思うようにならなくて、とても苦しむこと。

	読み	なぞり書き	一回目練習	二回目練習
①	住居（じゅうきょ）	住居		
②	居間（いま）	居間		
③	飼う（かーう）	飼う		
④	性格（せいかく）	性格		
⑤	心情（しんじょう）	心情		
⑥	情け（なさーけ）	情け		
⑦	気象（きしょう）	気象		
⑧	解説（かいせつ）	解説		
⑨	競技（きょうぎ）	競技		
⑩	複数（ふくすう）	複数		

16日目

５年　漢字カード④

学習した日
／　（　）

次のかんむりを部首に持つ漢字をさがして書きましょう。

（くさかんむり）

（解答例）

草　花　英　荷　芽　苦

芸　菜　薬

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	特許（とっきょ）	修理（しゅうり）	災害（さいがい）	移住（いじゅう）	清潔（せいけつ）	予告（よこく）	確実（かくじつ）	要因（よういん）	構想（こうそう）	接続（せつぞく）
なぞり書き	特許	修理	災害	移住	清潔	予告	確実	要因	構想	接続
一回目練習										
二回目練習										

17日目

５年　短作文①

学習した日
／　（　）

次の絵の様子について、枠の中の全ての漢字を使って一つの文にしましょう。

①

（例）氏名を高山のぼるといい、□□県○○郡の生まれである。

②

（例）大学を卒業し、サラリーマンとして働く。

	①		②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧		⑨		⑩
読み	通過	（つうか）	混雑	（こんざつ）	戦略	（せんりゃく）	禁止	（きんし）	貸す	（かーす）	可能	（かのう）	句点	（くてん）	序文	（じょぶん）	資格	（しかく）	検査
なぞり書き	通過		混雑		戦略		禁止		貸す		可能		句点		序文		資格		検査
一回目練習																			
二回目練習																			

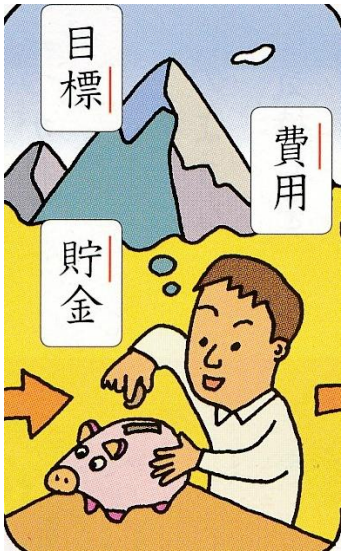
18日目

５年　短作文②

学習した日
／　（　）

次の絵の様子について、枠の中の全ての漢字を使って一つの文にしましょう。

①



（例）目標である山に登るため、必要な費用を貯金する。

②

（例）特訓をしながら反省を生かし、必死になって努力する。

	読み	なぞり書き	一回目練習	二回目練習
①	武道（ぶどう）	武道		
②	力士（りきし）	力士		
③	往路（おうろ）	往路		
④	新刊（しんかん）	新刊		
⑤	鉱山（こうざん）	鉱山		
⑥	製品（せいひん）	製品		
⑦	編集（へんしゅう）	編集		
⑧	絶景（ぜっけい）	絶景		
⑨	主張（しゅちょう）	主張		
⑩	読破（どくは）	読破		

19日目

５年　ローマ字

学習した日
／　（　）

次の言葉をローマ字で書きましょう。

① うきわ　② あひる　③ いくら

ukiwa　ahiru　ikura

④ まぐろ　⑤ おこめ　⑥ ひつじ

maguro　okome　hitsuji

⑦ わなげ　⑧ うさぎ　⑨ えのぐ

wanage　usagi　enogu

	⑩		⑨		⑧		⑦		⑥		⑤		④		③		②		①	
読み	節約	（せつやく）	準備	（じゅんび）	知識	（ちしき）	報告	（ほうこく）	修復	（しゅうふく）	肥料	（ひりょう）	宿舎	（しゅくしゃ）	鉱山	（こうざん）	出航	（しゅっこう）	花弁	（かべん）
なぞり書き	節約		準備		知識		報告		修復		肥料		宿舎		鉱山		出航		花弁	
一回目練習																				
二回目練習																				

20日目

５年　新聞を読もう

学習した日
／　（　）

気になった新聞記事を切りぬいて、はりましょう。また、その記事を読んだ感想を書きましょう。

のりしろ

〈感想〉

家族や先生に、書いた感想を読んでもらいましょう。

※新聞がないときは、テレビ・ラジオ・インターネット等から得たニュースや情報について、書きとめたメモをはり付けてもいいです。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
読み	健康（けんこう）	伝説（でんせつ）	選出（せんしゅつ）	機会（きかい）	整う（ととのーう）	貯金（ちょきん）	英語（えいご）	熱中（ねっちゅう）	特訓（とっくん）	努力（どりょく）
なぞり書き	健康	伝説	選出	機会	整う	貯金	英語	熱中	特訓	努力
一回目練習										
二回目練習										